

島田杯 第47回富山県少年サッカー交歓会  
開催要項

1. 名称 島田杯 第47回富山県少年サッカー交歓会

2. 主催 (公社)富山県サッカー協会 富山サッカー友の会

3. 日程・会場

1 回戦 2018 年 9 月 8 日(土) 殿様林緑地グラウンド

2 回戦／3 回戦 2018 年 9 月 9 日(日) 殿様林緑地グラウンド

準決勝／決勝 2018 年 9 月 23 日(日) 殿様林緑地グラウンド

※学校行事による日程変更はありません。

4. 参加資格

(1) JFAU-10 サッカーリーグに参加したチーム

(2) 2018 年度(公財)日本サッカー協会に登録をした選手(2008 年 4 月 2 日以降生まれの選手)

※追加登録は試合開催までに登録済みの選手とする。

5. 大会形式

JFAU-10 サッカーリーグ(in富山県)の各地域リーグの上位チーム(合計32チーム)によるトーナメント方式。  
尚、各地域リーグの出場枠は以下の通りとする。

新川 4 枠 常願寺 4 枠 セントラル 5 枠 サザンオールスターズ 7 枠 高岡ドリーム 5 枠  
射水・砺波 7 枠

6. 競技規則

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。(今年度のルール改正部分は適用しない)

7. 競技会規定

(1) 競技のフィールド

サイズは以下の通りとする。

フィールドの大きさ: 長さ(タッチライン)68m x 幅(ゴールライン)は 50m

ペナルティエリア: 12m

ペナルティーマーク: 8m

ペナルティアークの半径: 7m

ゴールエリア: 4m

センターサークルの半径: 7m

(2) ボール

試合球はモルテン社製「ヴァンタッジオ 5000 キッズ(F4V5000-R・4 号球)」とする。

(3) 競技者の数

競技者の数:8 名(8 名に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により  
8 名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

(4) ベンチ入りできる人数:制限は設けない。但し、指導者 3 名までとする。

(5) 審判員

(ア) 1 回戦～3 回戦まで主審と予備審をそれぞれ割り当てる。

(イ) 準決勝・決勝においては大会本部で全ての審判員を指名する。

(6) テクニカルエリア

設置する。

(7) ユニフォーム

本協会のユニフォーム規定(2016年4月1日施行)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(8) 試合時間

(ア) 試合時間は前、後半とも15分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とする。

(イ) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合

1回戦～準々決勝まではペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。準決勝および決勝は、前、後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。尚、3位決定戦は行わない。

## 8. 罰則

本大会において、退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会本部で決定する。

本大会において、異なる試合において警告を2回受けた競技者は次の1試合に出場できない。

## 9. 表彰

(1) 優勝チームには(公社)富山県サッカー協会から表彰状、富山サッカー友の会から島田杯、メダルを授与する

(2) 準優勝チームには(公社)富山県サッカー協会から表彰状、メダルを授与する。

(3) 3位チームには(公社)富山県サッカー協会から表彰状を授与する。

## 10. 経費

大会にかかる経費は主催者で支弁するが、会場に至る往復の交通費及びその他大会参加に必要な経費は参加者負担とする。

## 11. その他

(1) 試合中に発生した負傷、疾病は大会本部で応急手当はするが、その後の治療に関しては各チームのスポーツ保険にて対処すること。

(2) 取り替え式ポイントシューズの使用を禁ずる。

(3) 試合時間40分前に、大会本部へ当日メンバー表を2部提出、ユニフォーム(FP・GK)各正・副一式(シャツ・パンツ・ストッキング)を提示し、着用するユニフォームは主審が決定する。尚、メンバー表は富山サッカー友の会のホームページにある公式戦「8人制メンバー表」をダウンロードして使用のこと。

(4) 特別の場合を除き、雨天決行とする。

(5) 1回戦より選手証を確認します。WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものの選手証に写真を添付して必ず持参のこと。

(6) 決勝トーナメントにおいて、1試合目の両チームで準備、最終試合のチームで片づけを行うこと。

(7) 指導者資格証は、各自ホルダー類を用意してメンバーチェックの際に本部で確認をしてもらうこと。